

第8回 愛川町議会 意見交換会 実施報告書

- 1 日 時 令和元年5月10日(金)
午後7時から午後8時33分まで
- 2 場 所 町文化会館
- 3 参加者 町民等(57人)
- 4 出席者 議長 小島総一郎 副議長 井出 一己
議員 井上 博明 議員 小倉 英嗣
議員 小林 敬子 議員 馬場 司
議員 山中 正樹 議員 熊坂 弘久
議員 渡辺 基 議員 佐藤 茂
議員 木下眞樹子 議員 佐藤 りえ
議員 熊坂 崇徳 議員 鈴木 信一
議員 岸上 敦子 議員 阿部 隆之
(以上、16人)

5 内 容

- (1) 前年度(平成30年度)の意見、要望等への対応について
- (2) 意見交換

6 記 録

別紙のとおり

第8回 愛川町議会 意見交換会 記録（要点筆記）

（司会：熊坂崇徳議員）

（1）前年度（平成30年度）の意見、要望等への対応について

＜報告者：阿部議員＞

【主な意見等】

問 3月議会で否決となった町長提出議案7号（愛川町町営斎場条例の一部を改正する条例の制定）について、賛成と反対、それぞれの意見を聞かせてください。

答 議員が反対とした理由については、町民への周知期間が短いうえに、消費税の増税が予定されているこのタイミングで使用料を利用者負担とすることや、火葬料という性質上、これを使用料として町民から徴収するということに疑問があったことなどが主な理由です。

また、賛成の理由としては、火葬料についても経費の一部については受益者負担が原則であり、利用者の負担も必要であると考えます。そして、今後、経年劣化等で設備が稼動不良となることのないように、引き続き維持管理を徹底して行っていくことが重要であると判断したことなどが主な理由です。

問 路線バス等で本厚木や海老名方面に向かうときに、山際や才戸橋の交差点は直進車が多いため、なかなか右折することが出来ないことから渋滞しています。交通の利便性を高める観点からも、信号機の改善をお願いします。

答 山際の交差点については、厚木市内ですが渋滞が発生していることは承知しています。10月に調査をし、町を通じて関係機関に報告してもらいました。先日、交通量調査を行っていましたので、引き続き関係機関に働きかけていきたいと考えています。

問 春日台団地入口のバス停留所は、たばこやごみのポイ捨てが目立ちます。ごみ等のポイ捨てに対して、過料を課すための条例はあるのに一度も施行されていない状況で、このままでは何も効果がないと思っています。せめて通学路ぐらいはきれいにしていきたいと思いますが考えを伺います。

答 町では「みんなで守る環境美化のまち条例」において、5千円から2万円の過料を定めていますが、まずは、注意喚起や文書での注意に努めるなど、段階を踏んで過料を課すこととしており、現在は過料を課した実績はありません。ごみ等のポイ捨てについては、議会でも議論し、町へ提案していきたいと考えています。

問 若い世代の政治に対する関心が低いと感じます。

夜間や休日に議会を開催するなど、若い世代の人たちにも議会の傍聴できる機会を提供していただければ、政治や議会に対して関心を持ってもらえるのではないかと思います。

答 町では、若い世代の人たちにも政治や議会に関心を持っていただくため、子ども議会の開催など、様々な取り組みを行っています。議会におきましても、引き続き、研究していきたいと思っています。

問 町議会の活性化や議員及び職員の資質の向上を図るため、議会からの質問だけでなく、町から議員への質問ができる「反問権」を認めてはいかがでしょうか。

答 反問権については、議論の質の向上を図るためにも、議会で調査を行ってきたところですが、現在は、議員の質問の内容確認のための質問はできることとして運営しています。

問 隔年で開催している「子ども議会」では、毎回、素晴らしい提案がありますが、町の答弁が非常に固い印象を受けるため、子ども目線にあった答弁をしていただきたいと思います。また、子ども達の提案や要望についてはなるべく、その願いを叶えてあげていただきたいと思います。

答 議会では、昨年度の子ども議会終了後に、参加した子ども達とインタビュー形式の座談会を行いました。その中での意見・要望については、一般質問等を通じて町へ報告するなどの取り組みも行っていますので、今後も引き続き実施していきたいと思っています。

問 以前にも町長提出議案で否決になったことがありますか。また、議員から提出した条例がありますか。

答 町村合併後の愛川町の議会体制では否決は初めてです。また、議員提出の条例については、町から提出された「自治基本条例」の対案を議員提出したことがあります。否決になりました。

問 議場の国旗は、向かって国旗が左、町旗が右に掲揚していますが、学校の卒業式によっては、逆となっているところがあります。議会としてのご意見があるのか伺います。

答 様々な意見がありますので回答は難しいです。教育委員会に意見があったことはお伝えします。

【参考】 外務省情報文化局編

『国際儀礼に関する 12 章 プロトコール早わかり』より抜粋

◎国旗を上位の位置におく

- ・ 高い位置
- ・ 2種掲揚の場合は向かって左側
- ・ 3種掲揚の場合は真ん中が最上位、向かって左側が次

問 指定避難所となっていたラビンプラザが避難場所として利用できないことになったが、ラビンプラザを移転すればいいと思っている。議員としてどう思っているのか意見を聞きたい。

答 ラビンプラザのほかにも、田代小学校やふれあいの村についても避難場所として利用できなくなり、半原・田代地区には半原小学校のみが指定避難所となっている状況です。地域防災計画の見直しの中でも、新たな避難場所の設置については課題として捉えており、議会としても深刻な問題として捉えています。

問 町民の生の声である町への提案制度を議員は確認していますか。議会としても、町民の声の見える化について積極的に働きかけていただきたい。

答 議会としても予算や決算審査において、どのような提案がされているのかなどを聞く機会を設けています。

問 愛川町の議員の平均年齢はいくつですか？

答 61歳です。一番若い年齢が36歳、一番上の年齢が78歳です。

【要望として受けとめさせていただいた意見等】

- ・ 斎場については、昨年、炉の検査を行い多額の費用がかかりました。また、掃除で使用している掃除機などの備品については、修繕をしながら使用している状況です。議員には、斎場の内情がこのような状況であることも知っていただきたい。
- ・ 中津川（坂本青少年広場）のごみが多いので、小中学校、高校での教育を徹底していただくなど、もっと河川敷のごみ問題に強く取り組んでいただきたい。
- ・ 第2号公園も汚いです。監視カメラもあるので取締りをやればできるのに、取締まる気持ちが感じられない。ぜひ、強化していただきたい。
- ・ 中にはインターネットで日々の活動を発信している議員も居ますが、議員皆さんの活動が見えるように報告していただきたい。また、視察に関する議員の意見が

見えないので、議員個人の考えや感想が分かる情報も発信してほしい。

- ・中津川（坂本）の河川敷の騒音問題解決のために、町にお願いして看板を設置していただいたが効き目がない。田代の河川敷では料金を徴収したこともあると聞いているが、議会からも実効性のある提案をしていただきたい。
- ・準農家制度により、町外から若い世代が野菜を栽培し販売している方も見受けられ、こうした制度には大変期待しています。愛川町の農業は必要な産業であると思いますので、今後も農協等との共同により積極的に取り組んでいただきたい。
- ・昨年の台風 24 号の被害により、両向区と細野区間の沢にまだ倒木が残っています。県の管理であると思いますが、このまま放置すると沢の流れを塞いでしまい危険ですので対応していただきたい。
- ・斎場の有料化には個人的には賛成です。議員には、町民がどのように考えているのか情報収集に努めるほか、将来を見据えた判断をしていただきたい。
- ・議会だよりを右とじから左とじにしていきたい。
- ・「議会の見える化」を図るため、意見交換会を年 1 回ではなく何回か実施するなど、見直ししてはどうでしょうか。また、各議員が地域に戻って議員報告会をやってもらいたい。

